

2023 年度 0 時間目の記録

2023 年 6 月 12 日(月)~18 日(日)

栽培中の植物

- ジニアプロフェーション
- バジル
- マリーゴールド
- エダマメ
- コリウス
- センニチコウ

栽培管理内容

日時	天気	気温(℃)	管理・植物の様子・指導
		最高(℃)	
		最低(℃)	
6/12(月) 8:30	曇り	気温(22℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● ジニアの葉が重なってきたのでスペーシングをした。 ● ケイトウにアブラムシがたくさんついていたので、アブラムシの多い株の上部を切り戻した。 ● 実習で使う苗を移動させた。
		最高(28℃)	
		最低(19℃)	
6/13(火) 8:30	晴れ	気温(28℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 灌水し遮光カーテンを半分閉めた。 ● コリウスのスペーシングをした。 ● 温室内にアリが増えた。アリはアブラムシと共生している。アブラムシが増えているため、アリも増えたと思われる。
		最高(28℃)	
		最低(19℃)	
6/14(水) 8:30	雨	気温(22℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● マリーゴールドについてアブラムシに対して、オルトラン粒剤を使用した。 ● 園芸療法ガーデンの管理について指導を受けた。生垣のイヌマキにたくさん花がついている事から、肥料不足により栄養成長が抑えられ、生殖成長に移行していることがわかる。→肥料をやると下草も育つことを考慮し、管理計画を立てる事が大切。
		最高(33℃)	
		最低(20℃)	
6/15(木) 8:30	雨	気温(21℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 切り戻した豆苗にハイポネックス(1000倍希釈)を施肥。 ● 昨日マリーゴールドにオルトラン粒剤を使用したけど、まだ少しアブラムシがいる。 →生き残っているものは、オルトランに耐性がつく恐れがあるため捕殺する。それでも増える場合は、アドマイヤーなど別の薬剤を使用する。
		最高(32℃)	
		最低(19℃)	
6/16(金) 8:30	晴れ	気温(21℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 灌水し遮光カーテンを半分閉めた。
		最高(28℃)	
		最低(17℃)	

2023 年度 0 時間目の記録

6/17(土)	晴れ	気温(30℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 灌水し遮光カーテンを半分閉めた。 ● 定植後に葉焼けの症状が見られた園芸療法ガーデンのコリウスは、新葉が正常に育っているため、環境に適応したと思われる。葉焼けした葉は除去した。
		最高(33℃)	
		最低(23.5℃)	
6/18(日)	晴れ	気温(22℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 昨日の気温上昇により、水切れしている苗があった。今日も気温が上がりそうなので、しっかり灌水した。
		最高(35℃)	
		最低(20℃)	

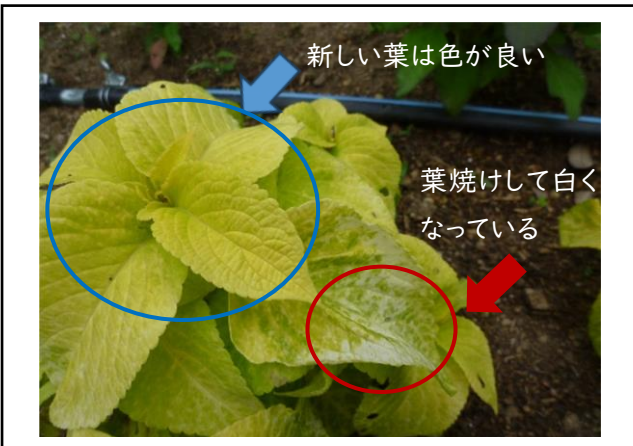
写真



6/12 脇芽の辺りで切り戻したケイトウ
○内が切り戻した茎。その両側が脇芽



6/14 イヌマキに花がたくさんついている様子



6/15 環境に慣れ元気に育つコリウス



6/18 すくすく育つ豆苗